

『*Emotional Engineering* の新たな展開』

日本人間工学会感性情報処理・官能評価部会では、“*Emotional Engineering*”に関する学術講演会を開催いたします。“*Emotional Engineering*”の最前線で活躍されています先生方に、“*Emotional Engineering*”の基本的な理念、最近の発展・展開に関してご講演して頂きます。

どなたでも自由に参加できますので、お誘い合わせの上、直接会場までお越しください。

■日時：平成21年12月19日（土）14：00～17：00

■場所：文化女子大学・新都心キャンパス A151教室

（新宿駅南口から甲州街道に沿って初台方向へ徒歩7分）

<http://bwu.bunka.ac.jp/access/access.html>（交通アクセス）

http://bwu.bunka.ac.jp/outline/map_s.html（キャンパスマップ）

■参加費：無料

■スケジュール：

14：00～15：15

障子：雰囲気情報を伝達するコミュニケーション端末

酒造正樹，山田一郎（東京大学）

人と人の対面コミュニケーションにおいては、言語による明示的な情報だけでなく、身振りや感情などの人に関する情報や周囲の環境情報など、いわゆる雰囲気情報が大きな役割を果たしている。一方、遠隔コミュニケーションにおいてはこれが失われがちである。そこで我々は、離れて暮らす親と子世帯を対象に、雰囲気情報の伝達システムを提案している。今回、開発した雰囲気コミュニケーション端末「障子」について紹介する。

15：15～15：45 休憩

15：45～17：00

Emotional Engineering：行動の合理化への模索

福田収一（Stanford University）

Emotion は、e=out, movere=move から来ている。すなわち、外部への行動がまず基本にあり、行動→刺激（感情）サイクルが前提となっている。人間は、短期期待は合理的に行えるが、不確実性が増大する長期期待では、感情が判断、行動に大きな影響を及ぼすとされる。本講演では、不確実性が増大する今日、行動を合理化するための視点から感情を考えてみたい。

■主催：日本人間工学会 感性情報処理・官能評価部会、日本知能情報ファジィ学会 関東支部、
日本感性工学会 感性商品研究部会共催

■問い合わせ：山下利之（首都大学東京 人文科学研究科，TEL：042-677-2101，
E-mail：yamashita-toshiyuki@center.tmu.ac.jp）